

CONTENTS

- 05** セルジュ・ドゥ・ニーム
- 18** ゴールド・ラッシュ
- 30** 鉄道発達時代
- 44** 大恐慌時代
- 63** ヴィンテージ・デニム・フォト・ギャラリー
- 92** シアーズ・ローバッグ
- 108** リベット・ケリー
- 118** カウボーイ
- 154** 欲望という名のブランド
- 158** 歴史上初のティーンエイジャー
- 162** ジーンズの似合うNo.1女優
- 166** 『ウエスト・サイド物語』とジーンズ
- 168** スティーブ・マックィーンと日本人
- 172** ベルトなしではけるのはジーンズだけ
- 174** 誰もがベルボトムをはいていた時代
- 176** 東部名門のホワイトジーンズ
- 178** ロックン・ロールとジーンズ
- 180** 日本で初めてジーンズを売った店
- 184** ジーンズをはいた大統領
- 186** デザイナーズ・ジーンズの盛衰
- 188** ジーンズ・ショップ流行事情
- 190** リーバイス物語
- 230** 好敵手としてひた走るリー
- 266** リアルカウボーイが愛したラングレー



1920's

Lee 101 Prototype

現在では考えられない ヒップポケットの証

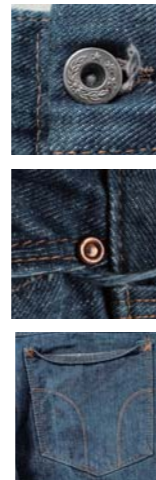
ワークウェアに求められるもっとも重要な要素が頑丈さだ。そのため、負荷がかかる部分には補強を施し、耐久性を高める必要があった。かつて、ジーンズのヒップポケットにも、そのような補強が施されていた。ポケットに物を入れると、必然的に下の部分に負荷がかかる。やがて生地が薄くなり、穴が空いてしまう。そうした事態を防ぐため、生地を二重にして対処していたのだ。その名残が、ヒップポケットのステッチだ。今ではブランドを識別するディテールとしての意味合いが強くなっているが、リーバイスが商標登録するまでは、他のブランドもアーキエイト型のステッチを採用していたのだ。リー最初期のジーンズと思われる1920年代のモデルも、例外ではない。

©ベルベルジン 03-3401-4666

ジーンズの製造を始めた当初、リーはサスペンダーでもベルトでもウエストを固定できるディテールを採用していた。リベットの位置やヒップポケットのステッチなどからも、リーバイスを意識していたことが分かる。

トリプルステッチのサイドシームややや太めのシルエットなど、ワークパンツに近いディテールを採用しているため、アタリのつき方も他のモデルとは異なる独特の雰囲気だ。





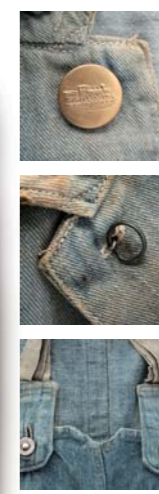
Dickies

働く現場の調査から誕生

C.N.ウィリアムソンとE.E.ディッキーが前身会社を立ち上げたのが1918年。その4年後現在の社名にかわって、今日ではファッション的な人気も。“働く現場”をつぶさに調査し、農夫や鉱夫の声を拾い上げて作られたワークウエアは、次第にアメリカ全土に浸透していった。このジーンズは表記などついていないが、バックポケットのステッチの形でディッキーズとわかる。

☎Dクロージング ☎03-5306-6887

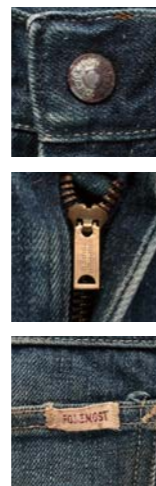
ストア系など隆盛を見せたデニムメーカー Unknown coverall & overall



労働者を陰で支えた服

1800年代のアメリカでは、大小様々なメーカーがワークウエアを製造していた。その中には世界規模のブランドに成長したメーカーもあるが、ほとんどが吸収合併されるなどの憂き目にあった。しかし、歴史上に名を馳せるような立場になかった労働者達がアメリカ開拓者であったように、名もなきワークウエアもアメリカの躍進を支える存在であったことを忘れてはいけない。

☎ウエアハウス ☎03-5457-7899

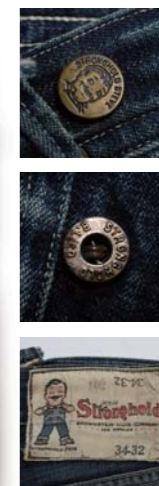


J.C.Penny's Foremost

安価で良質なデニム

店舗で実施していた安売りに、リーバイスなどからイメージダウンにつながるなどのクレームが寄せられたことがきっかけとなって生まれたといわれているJ.C.ペニーのプライベートブランド。リーズナブルで品質の高いウエアを展開していたことでも広く知られている。J.C.ペニーは、他にもペイデイやビッグマック、ランチクラフトなどでもデニムウエアを展開していた。

☎Dクロージング ☎03-5306-6887

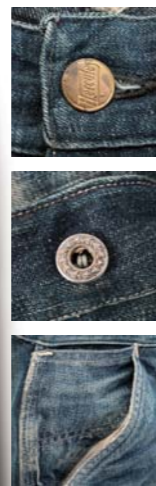


Stronghold

ロス最古のワークウエア

1895年に創業したロスサンゼルス最古のワークウエアブランド。映画『モダンタイムス』でチャールズ・チャップリンが着ていたオーバーオールブランドとしても広く知られている。1930年代に消滅したといわれているが、2004年にマイケル・パラダイスとマイケル・カーセルによって復刻。ハリウッドスターをはじめとするセレブからの支持を獲得するなど、復活を遂げている。

☎マービンス ☎03-5466-2390



Hercules

通信販売で支持を獲得

アメリカですべての家庭に備えられているとまでいわれた通信販売用のカタログで有名な、シアーズローバック社が展開していたプライベートブランド。1930年代に誕生した歴史の浅いワークウエアブランドではあるが、人気が高く、古着市場で高値が付くことも珍しくない。その理由は、有名ブランドのメーカーがOEM生産するなど、品質の高さに定評があるからだ。

☎ウエアハウス ☎03-5457-7899



Boss of the road

今はなき名門ブランド

ノイシュタッター・ブラザーズ社が展開していたブルドックのキャラクターで有名なワークウエアブランド。タフで重厚なデニムパンツやヘビーディーティなオールドダック素材のワークパンツなど、今日のヴィンテージファンも唸らせる品質の高いワークウエアの数々を製造していたが、1932年にキャントバシステムを展開していたエロクサー・ハイネマン社に買い取られた。

☎マービンス ☎03-5466-2390

